

平成23年度環境技術実証事業検討会

小規模事業場向け有機性排水処理技術分野

ワーキンググループ会合(第1回)

議事要旨

1. 日時：平成23年4月25日(月) 10:00～12:00

2. 場所：航空会館 201会議室

3. 議題

- (1) ワーキンググループの設置について
- (2) 実証試験要領の見直しについて
- (3) 実証機関の募集・選定について
- (4) 今後のスケジュールについて
- (5) その他

4. 出席検討員：藤田正憲(座長)、岡田光正、徐開欽、名取眞
事務局：環境省、財団法人日本環境衛生センター

5. 配布資料

- 資料1 平成22年度環境技術実証事業検討会 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野 ワーキンググループ会合(第2回) 議事概要(案)
- 資料2 平成23年度環境技術実証事業検討会 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野 ワーキンググループ設置要綱(案)
- 資料3 平成23年度環境技術実証事業 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野 実証試験要領(第4版)に向けた見直し(案)
- 資料4 平成23年度環境技術実証事業 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野 実証試験要領(案)
- 資料5 小規模事業場向け有機性排水処理技術分野における実証機関選定の考え方について(案)
- 資料6-1 実証機関の募集における申請書類について(案)
- 資料6-2 実績実証機関継続申請書類について(案)
- 資料7 今後のスケジュール(案)
- 参考資料1 平成23年度環境技術実証事業 実施要領
- 参考資料2 環境技術実証事業 実施要領 新旧対照表(検討員限り)

6. 議事

会議は公開で行われた。

(1) ワーキンググループの設置について

事務局から資料2に基づき、ワーキンググループの設置について説明。

(2) 実証試験要領の見直しについて

事務局から参考資料2（検討員限り）に基づき、「平成23年度環境技術実証事業実施要領」の改訂点等について説明。

事務局から資料3、4に基づき、実証試験要領の見直し（案）について説明。主な検討内容は以下のとおり。

- ・実証試験時から仕様変更（改良）等が行われた後の技術については、環境省との協議を基本として、実証機関が同一技術の範囲内かどうかについて判断するような体制を整え対処することが、今後の課題として示された。
- ・実証試験要領（案）については、ワーキンググループ検討員の了解が得られたことを踏まえ、5月連休明けを目処に公表する予定であることが確認された。

(3) 実証機関の募集・選定について

事務局から資料5、資料6-1、資料6-2に基づき、実証機関の募集・選定について説明。主な検討内容は以下のとおり。

- ・本年度より、実施要領の“実証機関選定の観点”に基づいた「公平性・公正性の確保に関する説明資料」を実証機関応募者に追加することになるが、従来にも増した適正な実証機関の審査・選定に向けた判断材料として有効であることが確認された。

(4) 今後のスケジュールについて

事務局から資料7に基づき、今後のスケジュールについて説明。

(5) その他

今回の会合については公開であり、議事要旨についてはホームページに公開することが了承された。

以上

（文責：環境省水・大気環境局総務課環境管理技術室 速報のため事後修正の可能性あり）